

第87回一般質問一覧表

4. 3. 24

順位	氏 名	大 項 目	小 項 目 (要 旨)	答 弁
1	吉井敏恭	既にあるもの の適切な 管理と利活 用について	<p>(1)豊川水辺公園にある便所と東屋についての経緯、把握している状態について 空き家問題で云う保安上危険な空き家、 景観を損なっている空き家に匹敵するの ではないか</p> <p>(2)この問題に着目して既に4年を経過。更 にこの状況が続くことは適切でないと思 えるが今後の取り組みを確認する。 侵入を防止するため設置されたバリケ ードまでも老朽化が目立つ状態。この便所 や東屋をいつまでこのままにしておくの か。</p> <p>(3)歩行者等の安全を確保する『路肩のグ リーン化』の進捗状況と今後の予定につ いて 『路肩のグリーン化』、横断歩道周辺 のカラー化の取り組みは重要であり大賛 成。</p> <p>(4)既に対策された『路肩のグリーン化』 の箇所について、その目的を果たしえる 状況にあるのか 既にあるものの適切な管理ができない と、歩行者の安全を確保する目的を果 しえない。</p> <p>(5)既にあるものの適切な管理と利活用 について市長の考えを尋ねる。 西脇市にはすばらしいものが沢山ある。 宝の持ち腐れになっているのではない か。</p>	部長
2	東野敏弘	心豊かな子 どもを育て る放課後児 童クラブ (学童保 育)を目指 して!	<p>(1)放課後児童クラブの果たしている役割、 位置づけについて聞く。 市内8ヶ所ある放課後児童クラブで過 ごす子どもたちの人数は多く、過 ごす時間は学校での時間よりも長い。 放課後児童クラブの果たしている役割 をどのようにとらえているのかを聞く。</p>	教育長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>(2)放課後児童クラブの活動内容の改善・支援員の待遇改善・研修について聞く。 放課後児童クラブでは、宿題をやる、子どもたちの自由遊び、独自の行事など支援員の努力により様々な工夫がされている。クラブ間の交流や支援員の研修が必要ではないか。支援の果たしている役割を考えると、仕事に対して、待遇改善が必要ではないか。</p> <p>(3)放課後児童クラブの新型コロナ感染予防対策について聞く。 8ヶ所ある放課後児童クラブでは、児童数や活動スペースの関係で、感染予防対策が十分にできないところもある。その問題点とともに改善方法を聞く。</p> <p>(4)放課後児童クラブの現在の活動場所の問題点、今後の活動場所について聞く。 放課後児童クラブの活動場所は、幼稚園跡、小学校内のプレハブ、小学校の空き教室と異なっている。今後の活動場所は、小学校の空き教室を利用するのか。また、現施設の改善点を聞く。</p>	<p>部長</p>
			<p>(5)放課後児童クラブの今後について 放課後児童クラブの民間委託を行っている市町が多いが、西脇市では今後放課後児童クラブの運営をどのように考えているのかを聞く。</p>	<p>教育長</p>
3	高瀬弘行	新型コロナ感染症に対する西脇市としての独自対策について	<p>(1)各家庭へ「新型コロナウイルス感染症陽性・濃厚接触者になった場合の対応について」(HPに掲載あり)の全戸配布を求める。 HP掲載だけでは、市民への周知が不十分である。</p> <p>(2)新型コロナ陽性者に対する電話相談窓口の設置について コロナ陽性を告げられた多くの市民からは、「気が動転して、何をすればいいのかわからない。」などの声が届いている。また、本来の窓口である加東健康福祉事務所に電話がつかない現状に対応するため、市民の相談(案内)窓口が必要と考える。</p>	<p>部長</p>

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(3)新型コロナ陽性者に対する見舞金制度の創設について 新型コロナ感染した場合、本人や家族などが、長期の休暇を取らざるを得ない場合も少なくない。その際、休業補償の対象でない雇用形態も多く、休業補償が支給される場合でも6割程度である。 そのため、新型コロナウイルス陽性者に「へその街にしわき共通商品券(30,000円相当)」を支給する見舞金制度の創設を求める。	市長
		小中学校における「いじめ、問題行動、不登校、体罰」の推移とその対応について	(1)過去5年間の小中学校における「いじめ、問題行動、不登校、体罰」の推移と分析について	部長
	(2)上記分析を踏まえた成果と課題について			
	(3)上記分析や課題を踏まえた見解と今後の取組方針について		教育長	
		教育委員会部局における「ハラスメント防止指針」の策定状況とハラスメントの現状と対応について	(1)「ハラスメント防止指針」の策定状況について 「パワハラ防止指針」の目的について	部長
	(2)パワハラ6類型とセクハラ、マタハラに分類したパワハラ事象の推移と対応などについて			
	(3)上記結果を踏まえた見解と今後の取組方針について		教育長	
4	藤原秀樹	教育環境におけるコロナ対応について	(1)市内小中学校のコロナの感染状況について コロナによる学級閉鎖の数と感染者数は	部長
	(2)教育環境におけるコロナ感染に関する情報について 保護者への連絡メールなどによる情報の在り方はどうか			
	(3)学級閉鎖時の家庭の対応について 検査などや現状のリモート授業はどうか			
	(4)学校内における感染予防について マスクなどの感染予防の現状と指導はどうか			

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(5)今後の教育環境におけるコロナ対応について 今後のコロナ対応情報公開やコロナ対策やリモート授業などはどうか	教育長
5	浅田康子	国道175号の整備について	(1)西脇北バイパスの工事の進捗状況 地域産業の活性化・交流の拡大・救急救命・緊急輸送機能の確保・交通安全の向上など様々な役割を担う西脇北バイパスの工事の進捗と東播丹波連絡道路の状況は	技監
			(2)道路整備に伴う用地確保の状況 用地確保は地権者の理解と協力で必要用地の99%まで確保できていると聞いている。残る用地確保の状況は	
			(3)予定されている具体的な工事の内容 上戸田交差点から上戸田南交差点間には、橋脚ができていない区間がある、予定されている工事の具体的な内容を問う	
			(4)津万平野の土地利用について 令和8年春、西脇北バイパスの完成後、市内で開発可能と思われる津万平野の土地利用について市長の考えを問う	
		西脇ファッション都市構想の成果と今後の展望について	(1)片山市長の施策の大きな柱である「ファッション都市構想」への思いを問う 播州織に着目した地方創生として、ファッション都市構想を策定し、取組を開始された当初の思いを改めて聞く	市長
(2)事業の方向性は「ひと」「にぎわい」「わざ」の3本柱で示されている。一つ目の「ひと」について ①「ひと」ではデザイナー等研修生の受入者数、産地研修の参加者、起業・創業者数が成果指標として挙げられている、達成状況を問う ②デザイナー等研修生24人のうち、研修後に市内で居住している人数、また起業した人数 ③西脇市に定着しなかった研修生の理由	部長			

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>(3)二つ目の「にぎわい」の産地が一体となり、ターゲットを絞って、基盤づくり・取組を仕掛ける事業について ①展示会・商談会への出店など支援内容や達成状況は</p> <p>②大手セレクトショップの「ビームス」と提携した製品開発支援を実施したが、成果や出展企業への評価は</p> <p>(4)三つ目の「わざ」の新しい視点で、あるものを生かしながら産地の課題に立ち向かう基本方針について 残糸のリサイクルなどこの分野での取組と成果を問う</p>	
			(5)今後の西脇ファッション都市構想の取組と展望について市長に問う 地方創生事業としては終了するが、事業者の高齢化も進む中で、素材産地の強みを活かした今後について	市長
6	寺北建樹	学校の統廃合について	<p>(1)子どもたちの学力は、全国トップレベルに向上したのか？</p> <p>(2)少人数学級（20人～25人）は、学力やコミュニケーション力の向上、いじめや不登校の解決に有効ではないか？</p> <p>(3)小中一貫教育、中1ギャップ、4・3・2年制の教育的意義については、まだ未検証ではないか？</p> <p>(4)求められている答が決まっている中での「検討会議」とは何か？</p> <p>(5)「公共施設等総合管理計画」の削減目標を「学校の統廃合」で達成しようとしているのではないか？</p>	市長 教育長
			(6)地域から学校がなくなることは、地域の活性化にとって、マイナスではないか？	市長
7	村井正信	小・中学校でのICT化による子どもの眼を守る	現在小・中学校におけるICT化が進められてきたが、子どもの視力は低下傾向にあり、裸眼視力1.0未満の割合が増加傾向にある。文科省は、タブレット使用について「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック」を作成しており、その実践を求める。	部長

順位	氏 名	大 項 目	小 項 目 (要 旨)	答 弁
			<p>(1) 「電子黒板を授業で利用する場合は、通常のカーテンだけでなく、厚手のカーテンや遮光カーテンのように太陽光を通しづらいものを設置します。」と記載されている。現状では、どのようになっているか。</p> <p>(2) 「児童生徒の姿勢が悪い場合は、タブレットPCの置き方を工夫しても、画面が見えにくいため、まずは児童生徒の姿勢がよくなるように指導します。」と記載されている。先生は教えることで精一杯で、一人一人の生徒に対応できるか</p> <p>(3) 「机と椅子が児童生徒の体格に合っていないと姿勢が悪くなるので、机と椅子の高さを児童生徒の成長も考慮して適切に調整します。」とある。また、専門家の視点として、「読み書きに適した机の高さとパソコン作業に適した机の高さは異なるためパソコンの利用時のみ姿勢が悪くなる児童生徒がいる場合には教員による注意喚起や指導、机及び椅子の高さの調整により対応します。」と記載されている。 読み書きする時とパソコン作業する時に机の高さを変えることができているか。先生の負担が非常に大きいと思うが、このような対応ができるのか。</p> <p>(4) 「画面が見やすくなるようにタブレットPCの角度を調節するよう指導します。タブレットPCの画面に反射防止用フィルタを取り付ける」とある。反射防止用フィルタは取り付けられているか。 「タブレットPC本体又はその付属品に画面の角度をつけられる機能を有するものを利用することが考えられます。」とある。画面の角度をつけられる機能を有するタブレットになっているか</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>(5)ディスプレイについて、文部科学省は「端末を使用する際には・・・目と端末の画面との距離を30cm以上離す。」としている。厚生労働省の「ガイドライン」では、ディスプレイと眼との距離を40cm以上離すようにとしている。大人でもこれだけの視距離が必要である。</p> <p>子どもの眼を守るためには40cmは離すことが求められるが、教育委員会ではどのような基準になっているか。</p>	
			<p>(6)国の急激な小中学校へのタブレットによる学習化により、まだ十分な対応ができていないのではと考えるが、子どもの眼を守るための対策を早急に求める。</p>	教育長
		林業の活性化に向けて	<p>戦後植林したスギやヒノキなどが収穫期を迎えている。しかし、放置されている森林資源が目立つのが現状である。国産材の需要の低下に伴い、森林を手入れする費用も賄えず、荒廃している森林も少なくない。近年森林の有益性が見直され積極的な取り組みをする自治体が増えてきている。西脇市においても森林の多面性、公益性のみならず経済性を踏まえた林業の活性化を求める。</p> <p>(1)4年度の森林環境譲与税事業は、3年度以前と比較して特に重点的な取り組みとしてどんな事業があるか。</p> <p>(2)令和3年度作成の「西脇市森林整備計画」では、10年後の西脇市の森林をどのように整備するのか。</p> <p>(3)「計画」の中には、森林伐採事業が経済的に成り立つような事業は考えているのか。</p> <p>(4)西脇市では、森林管理経営法を利用して管理が行われていない森林所有者と担い手をつなぐ仕組みを構築する意向はあるか。</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(5)西脇市には良い木がある山が多くあるとのこと。それを活かす方法として、今「自伐型林業」という新しい林業の仕組みが注目されている。現在多くの市町で取り組んでいるのが、林業活動を行う地域おこし協力隊(自伐型林業者)の募集である。西脇市において検討すべきと考えるが、市としての考えを聞く。	
			(6)森林の多面性、公益性のみならず経済性を踏まえた自立できる林業を目指すべきと考えるが、市長の考えを聞く。	市長
8	岸本年裕	消防団の現状と課題について	(1)消防団の団員報酬について 小野市や加東市では、消防団員数の減少傾向を改善しようと、年額報酬の増額を決定されている。 団員報酬や出動報酬を近隣市町と同程度にするなど、処遇改善について聞く。	部長
			(2)出動報酬の管理について 消防団各部長の責任を少しでも軽減出来るような管理方法などを考える必要があるのではないか。	
			(3)消火栓についての提案 消防団員数が減少し、各町では自主防災組織を立ち上げられていることから、誰もが使えるように消火栓の訓練等をする必要があるのではないか。	
			(4)今後の消防団について いずれ来ると言われている南海トラフ地震等、あらゆる災害から地域住民の安心で安全な生活を守るため地域消防力整備等が必要であると考えているが、いかがか。	市長
9	坂部武美	各地区と小学校の在り方について	(1)立地適正化計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略における小学校の位置付けは ①市が考えるコンパクトビレッジ、小さな拠点における小学校の位置付けは	市長
			(2)地区まちづくり推進における小学校との関連は ①地区まちづくり推進に於いて小学校との関わり方は	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(3)小学校教育と地区との関わり方は ①放課後子ども教室、地域学校協働本部事業等は、地区と小学校にどのように関連しているのかを踏まえ、小学校は地区にとってどのような役割を果たさなければならぬのか	教育長
10	藤原哲也	予防接種事業での子宮頸がんワクチン推奨について	①令和2年10月の国の通知を受けて、本市の対応について詳細を問う。 ②その結果として接種人数がどのように変わったのかについて問う。 ③本市でも子宮頸がんワクチン予防接種が令和4年度予算に含まれるが、接種勧奨の取組を問う。 ④救済する対象の方への周知内容と方法について問う。	部長
		安心安全な住みやすい街について	①本市における自治会の防犯カメラの設置状況を問う。 ②自治会の防犯カメラの設置状況についてどのように認識しているか問う。 ③今後、自治会が防犯カメラを設置する際、本市の補助金を拡充する考えはあるのか問う ④自治会に対し今後どのように防犯カメラの設置を推奨されるのか問う。 ⑤本市の公共施設の防犯カメラについて伺う。令和3年度に新庁舎以外で防犯カメラを新設した場所と台数を問う。 ⑥本市の公共施設で、まだ設置していない施設に対し防犯カメラの設置予定があるのか問う。	市長 部長
11	森脇久夫	西脇病院の運営について	(1)緩和ケア病床の開設計画について 北播磨圏域には北播磨総合医療センターにしか緩和ケア病床がなく、次には圏域隣接の丹波医療センターとなる。高齢化が進み、更に必要性が高まると考えるが、計画を問う	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			(2)令和3年度補正予算について 支出の病院費用・特別損失の内容と対策を問う。	
		西脇市のに ぎわいを考 える	(1)市長と教育委員会の関係について 市長と教育委員会のそれぞれの職務権限、総合教育会議の位置付け等を問う	部長
			(2)子午線マラソンについて 長年続いてきたイベントではあるが、それゆえ新しい仕掛けを入れて盛り上がりを作ることでリニューアルし、再出発が望ましいと思われるが意見を問う。	市長